

平成27年度(10月30日以降適用) 積算基準〔1 一般土木〕 市版(運用歩掛) 改定対照表

頁	現 行	改 定 (平成28年7月30日以降適用)																																												
第IV編 道路 第2章 附属施設 ①防護柵設置工 4-4	<p><b>2-2 市場単価の設定</b></p> <p>(1) 市場単価の構成と範囲</p> <p>市場単価で対応しているのは、機・労・材の○及びフロー図の実線の部分である。</p> <table border="1" data-bbox="309 255 940 438"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市 場 単 価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土中建込</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>※ ×</td> </tr> </tbody> </table> <p>小運搬 → 支柱建込 → レール等設置</p> <p>(注) 1. 土中建込には、床掘り・埋戻し及び穴あけ後の充填材(ブロンズアスファルト、砂〔労務費・材料費〕)が必要な場合の作業を含む。ただし、支柱建込箇所が岩盤、舗装版などの場合の穴あけ費用及び舗装版の撤去・復旧費用は含まない。                      2. 耐雪型については、根巻きコンクリート(労務費、材料費)を含む。                      3. 耐雪型においてビーム補強金具が必要となる場合の材料費は含まない。                      4. ※については、施工単価入力基準表(S810510、S810520)で考慮されているため別途計上する必要はない。</p> <table border="1" data-bbox="309 630 1041 813"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市 場 単 価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート建込</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>※ ×</td> </tr> </tbody> </table> <p>小運搬 → 支柱建込 → 充 填 → レール等設置</p> <p>(注) 1. 支柱建込箇所がコンクリートなどの場合の穴あけ費用は含まない。ただし、充填材(ブロンズアスファルト、砂〔労務費・材料費〕)を含む。                      2. 耐雪型(コンクリート建込)においてビーム補強金具が必要となる場合の材料費は含まない。                      3. ※については、施工単価入力基準表(S810510、S810520)で考慮されているため別途計上する必要はない。</p>	工 種	市 場 単 価			機	労	材	土中建込	○	○	※ ×	工 種	市 場 単 価			機	労	材	コンクリート建込	○	○	※ ×	<p><b>2-2 市場単価の設定</b></p> <p>(1) 市場単価の構成と範囲</p> <p>市場単価で対応しているのは、機・労・材の○及びフロー図の実線の部分である。</p> <table border="1" data-bbox="1305 255 1937 438"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市 場 単 価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土中建込</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>※ ×</td> </tr> </tbody> </table> <p>現場内小運搬 → 支柱建込 → レール等設置</p> <p>(注) 1. 土中建込には、床掘り・埋戻し及び穴あけ後の充填材(ブロンズアスファルト、砂〔労務費・材料費〕)が必要な場合の作業を含む。ただし、支柱建込箇所が岩盤、舗装版などの場合の穴あけ費用及び舗装版の撤去・復旧費用は含まない。                      2. 耐雪型については、根巻きコンクリート(労務費、材料費)を含む。                      3. 耐雪型においてビーム補強金具が必要となる場合の材料費は含まない。                      4. ※については、施工単価入力基準表(S810510、S810520)で考慮されているため別途計上する必要はない。</p> <table border="1" data-bbox="1305 630 2038 813"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 種</th> <th colspan="3">市 場 単 価</th> </tr> <tr> <th>機</th> <th>労</th> <th>材</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリート建込</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>※ ×</td> </tr> </tbody> </table> <p>現場内小運搬 → 支柱建込 → 充 填 → レール等設置</p> <p>(注) 1. 支柱建込箇所がコンクリートなどの場合の穴あけ費用は含まない。ただし、充填材(ブロンズアスファルト、砂〔労務費・材料費〕)を含む。                      2. 耐雪型(コンクリート建込)においてビーム補強金具が必要となる場合の材料費は含まない。                      3. ※については、施工単価入力基準表(S810510、S810520)で考慮されているため別途計上する必要はない。</p>	工 種	市 場 単 価			機	労	材	土中建込	○	○	※ ×	工 種	市 場 単 価			機	労	材	コンクリート建込	○	○	※ ×
工 種	市 場 単 価																																													
	機	労	材																																											
土中建込	○	○	※ ×																																											
工 種	市 場 単 価																																													
	機	労	材																																											
コンクリート建込	○	○	※ ×																																											
工 種	市 場 単 価																																													
	機	労	材																																											
土中建込	○	○	※ ×																																											
工 種	市 場 単 価																																													
	機	労	材																																											
コンクリート建込	○	○	※ ×																																											
第IV編 道路 第2章 附属施設 ①防護柵設置工 4-5	<p>(2) 市場単価の規格仕様</p> <p>防護柵設置工の市場単価の規格・仕様区分は、下表のとおりである。</p>	<p>(2) 市場単価の規格仕様</p> <p>防護柵設置工(ガードレール)の市場単価の規格・仕様区分は、下表のとおりである。</p>																																												

削  
及  
変

除  
び  
更

追  
加

平成27年度(10月30日以降適用) 積算基準〔1 一般土木〕 市版(運用歩掛) 改定対照表

頁	現 行	改 定 (平成28年7月30日以降適用)																																															
第IV編 道路 第2章 附属施設 ①防護柵設置工 4-6	<p>2-3 適用に当たっての留意事項</p> <p>(1) 耐雪型ガードレールの設置において、ガードレールB種・積雪ランク5、ガードレールC種・積雪ランク4及び5は、上級種別の規格を適用する。</p> <p>(2) 設置手間の算出については、「積算基準〔1 一般土木〕全国版その1 VI編 第2章 ⑤-1 防護柵設置工(ガードレール) 3. 適用にあたっての留意事項」による。<b>なお、曲線部の場合は、ビームの曲げ加工済みの材料費(標準材料費+曲げ加工費)とする。</b></p> <p>(3) 随意契約による調整を行う追加工事の取扱いは、現工事の施工規模を考慮せず、単独工事として数量を判定する。</p>	<p>2-3 適用に当たっての留意事項</p> <p>(1) 耐雪型ガードレールの設置において、ガードレールB種・積雪ランク5、ガードレールC種・積雪ランク4及び5は、上級種別の規格を適用する。</p> <p>(2) 設置手間の算出については、「積算基準〔1 一般土木〕全国版その1 VI編 第2章 ⑤-1 防護柵設置工(ガードレール) 3. 適用にあたっての留意事項」による。<b>①</b></p> <p>(3) 随意契約による調整を行う追加工事の取扱いは、現工事の施工規模を考慮せず、単独工事として数量を判定する。</p>																																															
	<p>表2.4.1 施工区分</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>施工区分</th><th>番号</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 中 建 込</td><td>①</td></tr> <tr><td>コンクリート建込</td><td>②</td></tr> </tbody> </table> <p>表2.4.2 施工規模</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>区 分</th><th>施工規模</th><th>番 号</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">土 中 建 込</td><td>100m以上(標準)</td><td>①</td></tr> <tr><td>50m以上100m未満</td><td>②</td></tr> <tr><td>50m未満</td><td>③</td></tr> <tr><td rowspan="2">コンクリート建込</td><td>100m以上(標準)</td><td>①</td></tr> <tr><td>100m未満</td><td>④</td></tr> </tbody> </table>	施工区分	番号	土 中 建 込	①	コンクリート建込	②	区 分	施工規模	番 号	土 中 建 込	100m以上(標準)	①	50m以上100m未満	②	50m未満	③	コンクリート建込	100m以上(標準)	①	100m未満	④	<p><b>削 除</b></p>	<p>表2.4.1 施工区分</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>施工区分</th><th>番号</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 中 建 込</td><td>①</td></tr> <tr><td>コンクリート建込</td><td>②</td></tr> </tbody> </table> <p>表2.4.2 施工規模</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>区 分</th><th>施工規模</th><th>番 号</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">土 中 建 込</td><td>100m以上(標準)</td><td>①</td></tr> <tr><td>50m以上100m未満</td><td>②</td></tr> <tr><td>21m以上50m未満</td><td>③</td></tr> <tr><td>21m未満</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>100m以上(標準)</td><td>①</td></tr> <tr><td rowspan="3">コンクリート建込</td><td>21m以上100m未満</td><td>④</td></tr> <tr><td>21m未満</td><td>⑤</td></tr> </tbody> </table>	施工区分	番号	土 中 建 込	①	コンクリート建込	②	区 分	施工規模	番 号	土 中 建 込	100m以上(標準)	①	50m以上100m未満	②	21m以上50m未満	③	21m未満	⑤	100m以上(標準)	①	コンクリート建込	21m以上100m未満	④	21m未満	⑤
施工区分	番号																																																
土 中 建 込	①																																																
コンクリート建込	②																																																
区 分	施工規模	番 号																																															
土 中 建 込	100m以上(標準)	①																																															
	50m以上100m未満	②																																															
	50m未満	③																																															
コンクリート建込	100m以上(標準)	①																																															
	100m未満	④																																															
施工区分	番号																																																
土 中 建 込	①																																																
コンクリート建込	②																																																
区 分	施工規模	番 号																																															
土 中 建 込	100m以上(標準)	①																																															
	50m以上100m未満	②																																															
	21m以上50m未満	③																																															
	21m未満	⑤																																															
	100m以上(標準)	①																																															
コンクリート建込	21m以上100m未満	④																																															
	21m未満	⑤																																															
		<p>表2.4.3 施工区分</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>施工区分</th><th>番号</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 中 建 込</td><td>①</td></tr> <tr><td>コンクリート建込</td><td>②</td></tr> </tbody> </table> <p>表2.4.4 施工規模</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>区 分</th><th>施工規模</th><th>番 号</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">土 中 建 込</td><td>100m以上(標準)</td><td>①</td></tr> <tr><td>50m以上100m未満</td><td>②</td></tr> <tr><td>50m未満</td><td>③</td></tr> <tr><td rowspan="2">コンクリート建込</td><td>100m以上(標準)</td><td>①</td></tr> <tr><td>100m未満</td><td>④</td></tr> </tbody> </table>	施工区分	番号	土 中 建 込	①	コンクリート建込	②	区 分	施工規模	番 号	土 中 建 込	100m以上(標準)	①	50m以上100m未満	②	50m未満	③	コンクリート建込	100m以上(標準)	①	100m未満	④	<p><b>追 加 変 更</b></p>	<p>表2.4.3 施工区分</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>施工区分</th><th>番号</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>土 中 建 込</td><td>①</td></tr> <tr><td>コンクリート建込</td><td>②</td></tr> </tbody> </table> <p>表2.4.4 施工規模</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>区 分</th><th>施工規模</th><th>番 号</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="5">土 中 建 込</td><td>100m以上(標準)</td><td>①</td></tr> <tr><td>50m以上100m未満</td><td>②</td></tr> <tr><td>21m以上50m未満</td><td>③</td></tr> <tr><td>21m未満</td><td>⑤</td></tr> <tr><td>100m以上(標準)</td><td>①</td></tr> <tr><td rowspan="3">コンクリート建込</td><td>21m以上100m未満</td><td>④</td></tr> <tr><td>21m未満</td><td>⑤</td></tr> </tbody> </table>	施工区分	番号	土 中 建 込	①	コンクリート建込	②	区 分	施工規模	番 号	土 中 建 込	100m以上(標準)	①	50m以上100m未満	②	21m以上50m未満	③	21m未満	⑤	100m以上(標準)	①	コンクリート建込	21m以上100m未満	④	21m未満
施工区分	番号																																																
土 中 建 込	①																																																
コンクリート建込	②																																																
区 分	施工規模	番 号																																															
土 中 建 込	100m以上(標準)	①																																															
	50m以上100m未満	②																																															
	50m未満	③																																															
コンクリート建込	100m以上(標準)	①																																															
	100m未満	④																																															
施工区分	番号																																																
土 中 建 込	①																																																
コンクリート建込	②																																																
区 分	施工規模	番 号																																															
土 中 建 込	100m以上(標準)	①																																															
	50m以上100m未満	②																																															
	21m以上50m未満	③																																															
	21m未満	⑤																																															
	100m以上(標準)	①																																															
コンクリート建込	21m以上100m未満	④																																															
	21m未満	⑤																																															
	第IV編 道路 第2章 附属施設 ①防護柵設置工 4-7		<p><b>追 加 変 更</b></p>																																														

平成27年度(10月30日以降適用) 積算基準〔1 一般土木〕 市版(運用歩掛) 改定対照表

頁	現 行	改 定 (平成28年7月30日以降適用)																																							
第IV編 道路 第2章 附属施設 ①防護柵設置工 4-9	<p><b>3-3 適用に当たっての留意事項</b></p> <p>(1) 設置手間の算出については、「積算基準〔1 一般土木〕全国版その1 VI編 第2章 ⑤-2 防護柵設置工(ガードパイプ) 3. 適用にあたっての留意事項」による。<b>なお、曲線部の場合は、ピームの曲げ加工済みの材料費(標準材料費+曲げ加工費)とする。</b></p> <p>(2) 随意契約による調整を行う追加工事の取扱いは、現工事の施工規模を考慮せず、単独工事として数量を判定する。</p>	<p><b>3-3 適用に当たっての留意事項</b></p> <p>(1) 設置手間の算出については、「積算基準〔1 一般土木〕全国版その1 VI編 第2章 ⑤-2 防護柵設置工(ガードパイプ) 3. 適用にあたっての留意事項」による。<b>0</b></p> <p>(2) 随意契約による調整を行う追加工事の取扱いは、現工事の施工規模を考慮せず、単独工事として数量を判定する。</p>																																							
	<p><b>表3.4.1 施工規模</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>施工規模</th> <th>番 号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">土 中 建 込</td> <td>100m 以上(標準)</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>50m 以上 100m 未満</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>50m 未満</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート建込</td> <td>100m 以上 (標準)</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>100m 未満</td> <td>④</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	施工規模	番 号	土 中 建 込	100m 以上(標準)	①	50m 以上 100m 未満	②	50m 未満	③	コンクリート建込	100m 以上 (標準)	①	100m 未満	④	<p><b>削 除</b></p>	<p><b>表3.4.1 施工規模</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>施工規模</th> <th>番 号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">土 中 建 込</td> <td>100m 以上(標準)</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>50m 以上 100m 未満</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>20m 以上 50m 未満</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>20m 未満</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td>20m 未満</td> <td>⑤</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート建込</td> <td>100m 以上 (標準)</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>20m 以上 100m 未満</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td data-bbox="1086 582 1265 790" style="text-align: center;"> <p><b>追 加 変 更</b></p> </td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区 分	施工規模	番 号	土 中 建 込	100m 以上(標準)	①	50m 以上 100m 未満	②	20m 以上 50m 未満	③	20m 未満	⑤	20m 未満	⑤	コンクリート建込	100m 以上 (標準)	①	20m 以上 100m 未満	④			<p><b>追 加 変 更</b></p>	
区 分	施工規模	番 号																																							
土 中 建 込	100m 以上(標準)	①																																							
	50m 以上 100m 未満	②																																							
	50m 未満	③																																							
コンクリート建込	100m 以上 (標準)	①																																							
	100m 未満	④																																							
区 分	施工規模	番 号																																							
土 中 建 込	100m 以上(標準)	①																																							
	50m 以上 100m 未満	②																																							
	20m 以上 50m 未満	③																																							
	20m 未満	⑤																																							
	20m 未満	⑤																																							
コンクリート建込	100m 以上 (標準)	①																																							
	20m 以上 100m 未満	④																																							
		<p><b>追 加 変 更</b></p>																																							

頁	現 行	改 定 (平成28年7月30日以降適用)
<p>[6 機械・電気通信設備]</p> <p>第IX編 機械設備</p>		<p>[6 機械・電気通信設備]</p> <p>第IX編 機 械 設 備</p> <p>第8章 消融雪設備</p> <p>1. さく井 ..... 参IX-8-1</p> <p>2. ポンプ据付 ..... 参IX-8-1</p> <p>3. 送水管, 散水管据付 ..... 参IX-8-1</p> <p>4. 使用材料 ..... 参IX-8-1</p> <p>5. 土木工事の工種区分 ..... 参IX-8-1</p> <p>6. 単価表 ..... 参IX-8-2</p>

→

**新規**

頁	現 行	改 定 (平成28年7月30日以降適用)																																																						
[6 機械・電気通信設備]  第IX編 機械設備  参IX-8-1		<p style="text-align: center;"><b>第8章 消雪パイプエ</b></p> <p>1. さく井 積算基準〔6機械・電気通信設備〕機械編第8章「消融雪設備」による。 揚水試験報告書は2部作成するものとし、技術管理費に加算する(単価コード:T6057)</p> <p>2. ポンプ据付 積算基準〔6機械・電気通信設備〕機械編第8章「消融雪設備」による。</p> <p>3. 送水管, 散水管据付 積算基準〔6機械・電気通信設備〕機械編第8章「消融雪設備」による。</p> <p>4. 使用材料</p> <p>4-1 材料の関係</p> <table border="1" data-bbox="1249 815 2069 1027"> <thead> <tr> <th rowspan="2">出口径 (mm)</th> <th colspan="2">ポンプ仕様</th> <th colspan="2">井戸形状</th> <th rowspan="2">ストレーナ</th> </tr> <tr> <th>出力 (kW)</th> <th>ポンプ胴径 (mm)</th> <th>ケーシング内径 (mm)</th> <th>ビット径 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>75</td> <td>2.2~11.0</td> <td>142</td> <td>204.7(200A)</td> <td>350</td> <td rowspan="5">一般的に孔明率の高い(15%以上)ストレーナを採用する。</td> </tr> <tr> <td>80</td> <td>5.5~22.0</td> <td>187</td> <td>254.2(250A)</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>100</td> <td>7.5~22.0</td> <td>192</td> <td>254.2(250A)</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>125</td> <td>11.0~37.0</td> <td>240</td> <td>304.7(300A)</td> <td>450</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">路面消・融雪施設等設計要領(平成20年5月)</p> <p>4-2 充填砂利(ろ過材) 充填砂利(φ6~10mm豆砂利)の標準使用量は、次表による。</p> <table border="1" data-bbox="1249 1145 2069 1246"> <thead> <tr> <th>ケーシング径</th> <th>200A</th> <th>250A</th> <th>300A</th> <th>350A</th> <th>400A</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>掘削径(mm)</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>450</td> <td>500</td> <td>550</td> </tr> <tr> <td>標準砂利充填量(m<sup>3</sup>/m)</td> <td>0.07</td> <td>0.08</td> <td>0.10</td> <td>0.11</td> <td>0.12</td> </tr> </tbody> </table> <p>5. 土木工事の工種区分 消雪パイプ工事実施にあたり発生する現道上での、掘削工、コンクリート工等の土木工事の積算については、積算基準〔1一般土木〕第1編 総則によるものとし、工種区分は「河川・道路構造物」とする。 なお、工種区分の選定については、積算基準〔1一般土木〕第1編 総則 第2章②間接工事費 2共通仮設費に留意すること。</p>	出口径 (mm)	ポンプ仕様		井戸形状		ストレーナ	出力 (kW)	ポンプ胴径 (mm)	ケーシング内径 (mm)	ビット径 (mm)	75	2.2~11.0	142	204.7(200A)	350	一般的に孔明率の高い(15%以上)ストレーナを採用する。	80	5.5~22.0	187	254.2(250A)	400	100	7.5~22.0	192	254.2(250A)	400	125	11.0~37.0	240	304.7(300A)	450						ケーシング径	200A	250A	300A	350A	400A	掘削径(mm)	350	400	450	500	550	標準砂利充填量(m <sup>3</sup> /m)	0.07	0.08	0.10	0.11	0.12
出口径 (mm)	ポンプ仕様			井戸形状		ストレーナ																																																		
	出力 (kW)	ポンプ胴径 (mm)	ケーシング内径 (mm)	ビット径 (mm)																																																				
75	2.2~11.0	142	204.7(200A)	350	一般的に孔明率の高い(15%以上)ストレーナを採用する。																																																			
80	5.5~22.0	187	254.2(250A)	400																																																				
100	7.5~22.0	192	254.2(250A)	400																																																				
125	11.0~37.0	240	304.7(300A)	450																																																				
ケーシング径	200A	250A	300A	350A	400A																																																			
掘削径(mm)	350	400	450	500	550																																																			
標準砂利充填量(m <sup>3</sup> /m)	0.07	0.08	0.10	0.11	0.12																																																			

市版から移行  
(一部追加記載有)



平成27年度(10月30日以降適用) 積算基準〔1 一般土木〕 市版(運用歩掛) 改定対照表

頁	現 行	改 定 (平成28年7月30日以降適用)																																																																																																	
[6 機械・電気通信設備]  第Ⅹ編 機械設備  参Ⅹ-8-2		6. 単 価 表  6-1 さく井 (1) さく井(さく井工): 1本当り  <table border="1" data-bbox="1744 277 2060 311"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>S2940</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="1265 339 2060 1409"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形 状 規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>さく井工</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>さく井工</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>さく井機設置撤去</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>さく井機設置撤去</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>さく井機設置撤去</td> </tr> <tr> <td>とび工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>さく井機設置撤去</td> </tr> <tr> <td>パーカッション式さく井機損料 [モータ駆動]</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>掘削用ビット損料</td> <td></td> <td>供用日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>発電機運転 [ディーゼル駆動・排出ガス対策型]</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>インパクトミキサ損料</td> <td>0.2m3×1槽 2.2kW</td> <td>供用日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>サンドポンプ損料</td> <td>口径 80mm 揚程 10m 3.7kW</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気溶接機運転</td> <td>交流アーク溶接機 200~300A</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>深井戸用水中モーターポンプ 損料</td> <td>実際に据付けるポンプと同規格</td> <td>日</td> <td></td> <td>揚水試験用</td> </tr> <tr> <td>トラック[クレーン付き]運転</td> <td>4t 積 2.9t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>(4)トラック[クレーン付き]運転単価表参照</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン賃料</td> <td>25t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>さく井機設置撤去</td> </tr> <tr> <td>雑器具損料</td> <td></td> <td>%</td> <td></td> <td>機械器具費×2%</td> </tr> <tr> <td>ビット等損耗品費</td> <td></td> <td>%</td> <td></td> <td>さく井労務費×20%</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1265 1417 2051 1465" style="border: 1px solid red; padding: 2px;">                         注) 積算システムでは機械設備の諸経費体系に対応しておりません。本施工コードについては、施工単価算出のみに利用下さい。                     </div>	施工歩掛コード	S2940	名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要	特殊作業員		人		さく井工	普通作業員		人		さく井工	特殊作業員		人		さく井機設置撤去	普通作業員		人		さく井機設置撤去	電工		人		さく井機設置撤去	とび工		人		さく井機設置撤去	パーカッション式さく井機損料 [モータ駆動]		日			掘削用ビット損料		供用日			発電機運転 [ディーゼル駆動・排出ガス対策型]		日			インパクトミキサ損料	0.2m3×1槽 2.2kW	供用日			サンドポンプ損料	口径 80mm 揚程 10m 3.7kW	日			電気溶接機運転	交流アーク溶接機 200~300A	日			深井戸用水中モーターポンプ 損料	実際に据付けるポンプと同規格	日		揚水試験用	トラック[クレーン付き]運転	4t 積 2.9t 吊	日		(4)トラック[クレーン付き]運転単価表参照	トラッククレーン賃料	25t 吊	日		さく井機設置撤去	雑器具損料		%		機械器具費×2%	ビット等損耗品費		%		さく井労務費×20%	諸雑費		式		
施工歩掛コード	S2940																																																																																																		
名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																															
特殊作業員		人		さく井工																																																																																															
普通作業員		人		さく井工																																																																																															
特殊作業員		人		さく井機設置撤去																																																																																															
普通作業員		人		さく井機設置撤去																																																																																															
電工		人		さく井機設置撤去																																																																																															
とび工		人		さく井機設置撤去																																																																																															
パーカッション式さく井機損料 [モータ駆動]		日																																																																																																	
掘削用ビット損料		供用日																																																																																																	
発電機運転 [ディーゼル駆動・排出ガス対策型]		日																																																																																																	
インパクトミキサ損料	0.2m3×1槽 2.2kW	供用日																																																																																																	
サンドポンプ損料	口径 80mm 揚程 10m 3.7kW	日																																																																																																	
電気溶接機運転	交流アーク溶接機 200~300A	日																																																																																																	
深井戸用水中モーターポンプ 損料	実際に据付けるポンプと同規格	日		揚水試験用																																																																																															
トラック[クレーン付き]運転	4t 積 2.9t 吊	日		(4)トラック[クレーン付き]運転単価表参照																																																																																															
トラッククレーン賃料	25t 吊	日		さく井機設置撤去																																																																																															
雑器具損料		%		機械器具費×2%																																																																																															
ビット等損耗品費		%		さく井労務費×20%																																																																																															
諸雑費		式																																																																																																	

市版から移行  
 (一部追加記載有)

平成27年度(10月30日以降適用) 積算基準〔1 一般土木〕 市版(運用歩掛) 改定対照表

頁	現 行	改 定 (平成28年7月30日以降適用)																																																																																																													
〔6 機械・電気通信設備〕 第Ⅹ編 機械設備 参Ⅹ-8-3		<p>(2) さく井(材料費): 1本当り</p> <table border="1" data-bbox="1729 194 2045 228"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>S2946</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="1254 256 2045 560"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形 状 規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ケーシングパイプ</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ストレーナ(スリット型)</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ストレーナ(巻線型)</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>丸孔パイプベース巻線</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>豆砂利</td> <td>φ6~10mm</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンダクターパイプ</td> <td>500mm</td> <td>m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 積算システムでは機械設備の諸経費体系に対応しておりません。本施工コードについては、施工単価算出のみに利用下さい。</p> <p>(3) さく井(揚水試験報告書): 2部当り(技術管理費に加算)</p> <table border="1" data-bbox="1729 635 2045 668"> <tr> <td>単価コード</td> <td>T6057</td> </tr> </table> <p>注) 積算システムでは機械設備の諸経費体系に対応しておりません。本単価コードについては、単価算出のみに利用下さい。</p> <p>(4) トラック[クレーン付き]運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1290 754 2018 871"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トラック[クレーン付き]運転</td> <td>4 t 積 2.9 t 吊</td> <td>機-24</td> <td>燃料消費量→41.58 機械損料数量→1.33</td> </tr> </tbody> </table> <p>6-2 ポンプ据付</p> <p>(1) ポンプ据付(据付工): 1台当り</p> <table border="1" data-bbox="1729 943 2045 976"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>S2934</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="1252 1005 2045 1422"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形 状 規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械設備据付工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>ポンプ据付</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>ポンプ据付</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>ポンプ据付</td> </tr> <tr> <td>機械設備据付工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>操作盤据付・試運転</td> </tr> <tr> <td>電工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>操作盤据付・試運転</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>操作盤据付・試運転</td> </tr> <tr> <td>据付補助材料費</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td>据付労務費×2%</td> </tr> <tr> <td>機械経費</td> <td>トラッククレーン[油圧式]4.9t吊</td> <td>日</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雑器具損料</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td>機械器具費×2%</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 操作盤据付・試運転を含む。 注2) 積算システムでは機械設備の諸経費体系に対応しておりません。本施工コードについては、施工単価算出のみに利用下さい。</p>	施工歩掛コード	S2946	名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要	ケーシングパイプ		m			ストレーナ(スリット型)		m			ストレーナ(巻線型)		m			丸孔パイプベース巻線		m			豆砂利	φ6~10mm	m <sup>3</sup>			コンダクターパイプ	500mm	m			諸雑費		式			単価コード	T6057	名 称	規 格	適用単価表	指定事項	トラック[クレーン付き]運転	4 t 積 2.9 t 吊	機-24	燃料消費量→41.58 機械損料数量→1.33	施工歩掛コード	S2934	名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要	機械設備据付工		人		ポンプ据付	電工		人		ポンプ据付	普通作業員		人		ポンプ据付	機械設備据付工		人		操作盤据付・試運転	電工		人		操作盤据付・試運転	普通作業員		人		操作盤据付・試運転	据付補助材料費		%	2	据付労務費×2%	機械経費	トラッククレーン[油圧式]4.9t吊	日	1		雑器具損料		%	2	機械器具費×2%	諸雑費		式		
施工歩掛コード	S2946																																																																																																														
名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
ケーシングパイプ		m																																																																																																													
ストレーナ(スリット型)		m																																																																																																													
ストレーナ(巻線型)		m																																																																																																													
丸孔パイプベース巻線		m																																																																																																													
豆砂利	φ6~10mm	m <sup>3</sup>																																																																																																													
コンダクターパイプ	500mm	m																																																																																																													
諸雑費		式																																																																																																													
単価コード	T6057																																																																																																														
名 称	規 格	適用単価表	指定事項																																																																																																												
トラック[クレーン付き]運転	4 t 積 2.9 t 吊	機-24	燃料消費量→41.58 機械損料数量→1.33																																																																																																												
施工歩掛コード	S2934																																																																																																														
名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
機械設備据付工		人		ポンプ据付																																																																																																											
電工		人		ポンプ据付																																																																																																											
普通作業員		人		ポンプ据付																																																																																																											
機械設備据付工		人		操作盤据付・試運転																																																																																																											
電工		人		操作盤据付・試運転																																																																																																											
普通作業員		人		操作盤据付・試運転																																																																																																											
据付補助材料費		%	2	据付労務費×2%																																																																																																											
機械経費	トラッククレーン[油圧式]4.9t吊	日	1																																																																																																												
雑器具損料		%	2	機械器具費×2%																																																																																																											
諸雑費		式																																																																																																													

市版から移行  
(一部追加記載有)





平成27年度(10月30日以降適用) 積算基準〔1 一般土木〕 市版(運用歩掛) 改定対照表

頁	現 行	改 定 (平成28年7月30日以降適用)																																																																																														
[6 機械・電気通信設備]  第Ⅸ編 機械設備  参Ⅸ-8-5		<p>6-3 送水管、散水管据付</p> <p>(1) 送水管、散水管 据付工：1施設当り</p> <table border="1" data-bbox="1742 236 2069 268"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>S2953, S2954, S2956</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="1247 300 2069 647"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形 状 規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械設備据付工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>送水管・散水管据付</td> </tr> <tr> <td>配管工</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>送水管・散水管据付</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>送水管・散水管据付</td> </tr> <tr> <td>据付補助材料費</td> <td></td> <td>%</td> <td>2</td> <td>据付労務費×2%</td> </tr> <tr> <td>送水管</td> <td>炭素鋼鋼管(継手含む)</td> <td>m</td> <td></td> <td>送水管</td> </tr> <tr> <td>散水管</td> <td>炭素鋼鋼管(マンパ이프ノズル継ぎ手含む)</td> <td>m</td> <td></td> <td>散水管</td> </tr> <tr> <td>ノズル</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>散水管</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 鋼管呼径150A以下に使用する。 プレキャスト製品を使用する場合は、積算資料北陸版を使用すること</p> <p>注2) 積算システムでは機械設備の諸経費体系に対応しておりません。本施工コードについては、施工単価算出のみに利用下さい。</p> <p>(2) 散水管 巻き立て工：55m当り (土木工事計上)</p> <table border="1" data-bbox="1742 963 2069 995"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>S2955</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="1247 1027 2069 1375"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>形 状 規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生コンクリート打設</td> <td>30-8-25(20)W/C≤55%</td> <td>m<sup>3</sup></td> <td></td> <td>生コン打設施工を計上</td> </tr> <tr> <td>型枠工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>型枠施工を計上</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>D10 SD295</td> <td>t</td> <td></td> <td>市場単価</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工</td> <td>D13 SD295</td> <td>t</td> <td></td> <td>市場単価</td> </tr> <tr> <td>基礎碎石工</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>基礎碎石施工を計上</td> </tr> <tr> <td>路盤紙</td> <td></td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td>基礎碎石を入れる場合は計上しない</td> </tr> <tr> <td>目地材</td> <td>t=10mm</td> <td>m<sup>2</sup></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施工歩掛コード	S2953, S2954, S2956	名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要	機械設備据付工		人		送水管・散水管据付	配管工		人		送水管・散水管据付	普通作業員		人		送水管・散水管据付	据付補助材料費		%	2	据付労務費×2%	送水管	炭素鋼鋼管(継手含む)	m		送水管	散水管	炭素鋼鋼管(マンパ이프ノズル継ぎ手含む)	m		散水管	ノズル		個		散水管	諸雑費		式			施工歩掛コード	S2955	名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要	生コンクリート打設	30-8-25(20)W/C≤55%	m <sup>3</sup>		生コン打設施工を計上	型枠工		m <sup>2</sup>		型枠施工を計上	鉄筋工	D10 SD295	t		市場単価	鉄筋工	D13 SD295	t		市場単価	基礎碎石工		m <sup>2</sup>		基礎碎石施工を計上	路盤紙		m <sup>2</sup>		基礎碎石を入れる場合は計上しない	目地材	t=10mm	m <sup>2</sup>			諸雑費		式		
施工歩掛コード	S2953, S2954, S2956																																																																																															
名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																												
機械設備据付工		人		送水管・散水管据付																																																																																												
配管工		人		送水管・散水管据付																																																																																												
普通作業員		人		送水管・散水管据付																																																																																												
据付補助材料費		%	2	据付労務費×2%																																																																																												
送水管	炭素鋼鋼管(継手含む)	m		送水管																																																																																												
散水管	炭素鋼鋼管(マンパ이프ノズル継ぎ手含む)	m		散水管																																																																																												
ノズル		個		散水管																																																																																												
諸雑費		式																																																																																														
施工歩掛コード	S2955																																																																																															
名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																												
生コンクリート打設	30-8-25(20)W/C≤55%	m <sup>3</sup>		生コン打設施工を計上																																																																																												
型枠工		m <sup>2</sup>		型枠施工を計上																																																																																												
鉄筋工	D10 SD295	t		市場単価																																																																																												
鉄筋工	D13 SD295	t		市場単価																																																																																												
基礎碎石工		m <sup>2</sup>		基礎碎石施工を計上																																																																																												
路盤紙		m <sup>2</sup>		基礎碎石を入れる場合は計上しない																																																																																												
目地材	t=10mm	m <sup>2</sup>																																																																																														
諸雑費		式																																																																																														

市版から移行  
(一部追加記載有)